



採掘場から運ばれたシラスは天日で乾燥されるので環境に負荷がかかりません。

〈代表取締役社長〉
新留 昌泰
しんとめ まさひろ

Q. 今後の展望は？

A. これまでは戸建て住宅を中心に販売してきたのですが、これからは、病院や学校など、大型の建物にも展開していきたいですね。

Q. 若者へメッセージを

A. 本格的なIT社会になり、ものづくりの場所が地方であろうと首都圏であろうと差はなくなりました。ですから、住環境のよい宮崎でものづくりをされるのをおすすめします。

影になる部分

高千穂シラス 株式会社

唯一無二の シラス壁材で 世界進出と地域貢献

100%天然素材のシラス壁材を生産する同社。消臭・調湿機能を備えた自慢の壁材を世界へ広めるために新工場を建設し、生産効率を格段に向上させました。

2012 - 2016
Made in Miyazaki



都

城市山田町で、シラスを使った壁材を製造する高千穂シラス株式会社。シラスとは噴火による火砕流が堆積したもので、宮崎県南部から鹿児島県にかけて台地として広がっています。

「シラス壁は臭いを吸収・分解するとともに、調湿の機能を備えています。さらに一切の化学物質が含まれていないんです。この安心・高性能な壁材は、国内はもとより海外でも注目され、世界展開への道も見えてきました。ところがなかなか増産体制を整えられなかったんです」
そのネックとなっていたのが、原料となるシラスの小分けプロセスでした。

乾燥・選別・小分けされた後

地域住民

に他材料と混合されて製品化するのですが、『乾燥場』『製品化する工場』と、『選別・小分けを行う工場』が1・5kmも離れた場所にあり、その間をダンプで行き来しなければならなかったのです。

「そんな状況ではとても量産なんて無理ですし、環境への負荷も大きい。そこで、乾燥場のすぐそばに選別・小分けのラインを新設したんです」
同社は工場新設に合わせて、12機の装備を導入し、作業そのもののプロセスも高度化させます。その結果、生産能力は1・7倍になり、国内外からの引き合いに対応できるようにになりました。

「宮崎でできた壁材が世界中で使われるよう、さらに邁進していきます」

自動計量器も導入されたことで人手による重量の微調整も不要になりました。



シラスは珪藻土のように粉砕や焼成の工程が不要な、地球環境への負荷が極めて少ないエコ素材です。



07
住環境製品製造販売
高千穂シラス 株式会社

〒889-4602
宮崎県都城市山田町中霧島1719番地
TEL 0986-29-4755

ものづくり補助金活用 **ココ** がポイント！



ダンプの往来がなくなったことで
地域住民への住環境も向上

新工場が建設され、工場間をダンプが行き来することがなくなったことで、地域住民の安全が確保されるとともに、工場周辺道路の消耗も軽減されました。